



看板が際立つ夜の新橋



赤レンガ通り



烏森通り



路上の荷捌き車両

新橋・虎ノ門地区のまちづくりー今後のスケジュール

2019 年度の予定

2019 年 7 月

新橋・虎ノ門地区
まちづくりガイドライン
改定

2019 年 12 月

意見交換会
＜第 1 回＞
→本ニュースでご報告

意見交換会を通して
まちづくりのポイントを
整理

2020 年度以降

意見交換を継続し
まちの将来像を
整理・共有

将来像の実現
に向けた
具体策を検討

今後も、意見交換会を通して新橋・虎ノ門地区のまちづくりについて地元の皆さまからご意見をいただく予定です。また、いただいたご意見を踏まえ、来年度以降はまちの将来像の実現に向けて、地元の皆さまと一緒に検討を続けていきたいと考えております。

引き続き、新橋・虎ノ門地区のまちづくりについて、ご協力のほどお願い申し上げます。

新橋色 しんばしいろ

明るい緑がかった青色のことで、明治中期に輸入されハイカラな色として大正時代にかけて大流行しました。新橋の芸者衆に愛された色として「新橋色」と呼ばれるようになりました。芸者の置屋が金春新道にあったことから「金春色」とも呼ばれます。新橋にちなんだ色ということで、本ニュースのテーマカラーとしました。

新橋・虎ノ門地区のまちづくりや意見交換会へのご質問、ご意見などございましたら、下記お問合せ先まで、ご連絡ください。

お問合せ先

港区

街づくり支援部 都市計画課 街づくり計画担当
芝地区総合支所 まちづくり課 まちづくり係

TEL 03-3578-2210
TEL 03-3578-3104

新橋駅周辺エリアの皆さまと意見交換会 ＜第 1 回＞を開催しました！

ご参加いただいた方々から、まちの魅力や課題について、貴重なご意見をいただきました！



新橋・虎ノ門地区のまちづくりを地元の皆さまとともに検討するために、意見交換会 ＜第 1 回＞を開催しました。

当日は、港区が 2019 年 7 月に改定した「新橋・虎ノ門地区まちづくりガイドライン」について説明した後、ご参加いただいた方々とまちの魅力や課題について意見交換しました。

地元の皆さまが感じている新橋の魅力や課題、将来のまちづくりへの期待等、さまざまなご意見をいただきました。

いただいたご意見は、次のページに掲載しております。

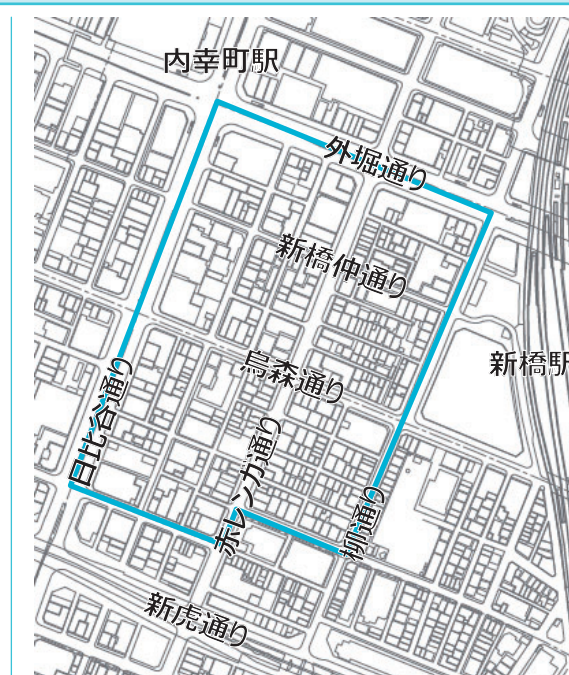
意見交換会 ＜第 1 回＞の開催概要

開催日時：2019 年 12 月 10 日、11 日

開催場所：生涯学習センター（ばるーん）

参加者数：49 名（2 日間合計）

※右図範囲に土地建物を所有する方々と町会の皆様を対象にご案内しました。



意見交換会のご案内の対象範囲

意見交換会＜第1回＞で皆さまからいただいたご意見を紹介します！

新橋の魅力、**新橋の課題**、**将来への期待** など、様々なご意見をいただきました。ご意見いただいた皆さま、ありがとうございました！

新橋の魅力

立地が良い

抜群の交通利便性
最先端のビジネス街や銀座に隣接
官公庁に近く行政との協議に便利
利便性が高く中小企業でも進出しやすい環境
何でも揃う便利で住みやすいまち

知名度が高い

SL 広場は待ち合わせ、インタビューの場所として有名
サラリーマンの聖地として広く知られている

魅力的な店舗

安くておいしい飲食店が多い
出店・改装が絶えず活き活きとしている
サラリーマン需要を満たす飲食店が集積
気楽に入りやすいお店が多い
路地沿いの小さな個人店に懐かしさを感じる

歩いて楽しい

お祭やイベントが多く、多くの人でにぎわう
昔ながらのものと新しいものが共存し楽しい
まちをぶらぶら歩く楽しさがある
先が見渡せず、人の流れが複雑なのがよい
エリアでお店を探せる面的な魅力がある

独特の雰囲気

レトロ、昭和、昔ながら、下町情緒
親しみやすい、庶民的、アットホーム
雑多、多様、カオス、ランダム
小さい、ヒューマンスケール

新橋の課題

治安・マナーの悪化

客引きが横行し、安心して歩けない
喫煙マナーが悪く、敷地内にポイ捨てされる
街宣車をなくしてほしい
来街者が多様化し、治安の悪化を感じる
品のあった昔の花街に比べ、品がない

通りの景観の悪化

路地の電柱電線が汚い印象
看板がバラバラで品がない
ごみが路上に散乱している

まちが不便

高齢者や身障者にやさしくないまち
駅の混雑がひどい
京浜東北線の快速電車が停車しない

機能等の不足

緑が少ない
文化施設がない
スーパーなどの小売店が不足

住民・愛着の変化

まちに住む人が減っている
地元のまちに対する意識が希薄になっている
古くからの商店が存続できるか心配
町会活動が衰退している

防災上の懸念

老朽建物が密集し、倒壊や火災時の延焼が心配
特に小規模建物に古い建物が多い
建物が密集していて修繕工事が困難
海拔が低いので豪雨・水害が心配
袖看板が落ちてこないか心配
狭い道路に物があり、緊急車両が入れない

利用しづらい道路

狭い道路に置き看板があるため車が入れない
違法駐車・違法駐輪が散見される
道路が狭く新橋駅前に大型バスが乗り入れできない

賑わいの減少

にぎわい空間が限られている
昼も夜も来街者が減ってきている
新橋に駐車した人が、銀座に流れている
ワルマンマンションが増え新橋らしさが失われている
新虎通りがまちを南北に分断してしまった
赤レンガ通りで賑わっている範囲が狭くなった

不動産活用が困難

敷地の条件により高い建物を建てられない
小さな敷地だと十分な専用面積が確保できない
(共用部が大きな割合を占める)
利用率の低い駐車場は経営していくのが厳しい
複雑な権利関係により、建物更新が困難

将来への期待

まちのイメージづくり

サラリーマンのまちとしてブランディングしてはどうか
古い地名をまちのアイデンティティとして復活させてほしい
最古の駅として PR するため、博物館をつくれれば良いのでは

安全・安心で賑わいある通りづくり

良いまちづくりのためには、まず道づくりが重要
歩行空間が広く、そぞろ歩きしたくなるまちになると良い
人の流れを考え、外堀通り、烏森通り、新橋仲通り、赤レンガ通りなど主要な通りを人が集まりやすい場所にしてほしい
通りに面した低層部にはお店があったほうが良い
新虎通りを通行する人が新橋で滞留できるようなまちにしてほしい
人が少ない土日にイベントを開催してみてもどうか
道路舗装を石畳にしてほしい
電線類を地中化してほしい
安心して歩けるような防犯面のまちづくりを具体的に考えてほしい
客引き防止指導やゴミ・喫煙対策に、一層取り組んでほしい
違法看板対策を徹底してほしい

広い視野を持ったまちづくり

行政にまちづくりを先導してほしい
PPP（官民連携）の視点でまちづくりに取り組んでほしい
まちづくりをする上で、SDGs※の観点が必要
障害者や外国人にもやさしいまちにしてほしい
新橋駅前の再開発や汐留も含め、一体のまちづくりを考えるべき
住み続けられるようなまちづくりを進めてほしい
再開発だけでなく、まちの魅力を残せるような建替えルールが必要
子育て世帯のために保育園があるとよいのでは
人を呼び込むため、新橋駅にバスターミナルができるとよいのでは
附置義務駐車場について、駐輪場や防災倉庫に置き換えるなど、ルールを個別に相談できる窓口があるとよい

※SDGsとは「持続可能な開発目標」の略称であり、2015年9月の国連サミットで採択された2016年から2030年までの国際目標です。